

製品名: PAX2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82448**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	44.7kDa

抗原情報

遺伝子名	PAX2
別名	FSGS7; PAPRS
遺伝子 ID	5076.0
SwissProt ID	Q02962
免疫原	大腸菌で発現したヒト PAX2 (AA: 194-304) の精製された組み換え断片。

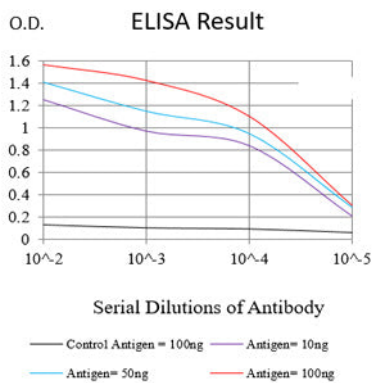
背景

PAX2 は、ショウジョウバエ (*Drosophila melanogaster*) の遺伝子 *prd* の多くのヒトホモログの一つであるペアードボックス遺伝子 2 をコードしています。この転写因子遺伝子ファミリーの中心的な特徴は、保存された DNA 結合ペアードボックスドメインで

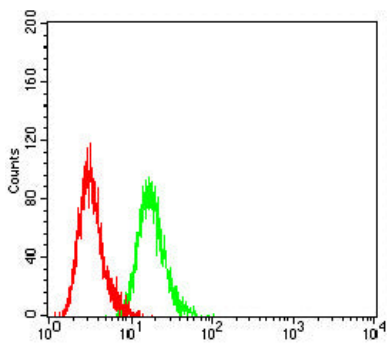
す。PAX2 は、腫瘍抑制遺伝子 WT1 による転写抑制の標的であると考えられています。PAX2 の変異は、視神経コロボーマや腎低形成を引き起こすことが示されています。この遺伝子の選択的スプライシングは、複数の転写バリエーションを引き起こします。[RefSeq 提供、2014 年 12 月]

研究分野

画像データ



黒線：コントロール抗原 (100 ng) 紫線：抗原 (10 ng) 青線：抗原 (50 ng) 赤線：抗原 (100 ng)



PAX2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。